

26種類の鳥を観察

薬利小で全校探鳥会

二月八日、今年で十二回目となった冬の恒例行事「全校探鳥会」が薬利小学校で開催されました。

日本野鳥の会会員五名を先生に、児童らは班に分かれて約一時間三十分に行ったり学校周辺で双眼鏡を手にバードウォッチングを楽しみました。今年は一寒のせいも、いつもより少なめの二十六種類の鳥が見られ、アオジなど珍しい鳥も観察できました。

日本野鳥の会会員の河内さんは「今年は白鳥などが関東地方に飛来しているが、野鳥にエサをやることは保護になっていない」と話していました。



ひばり幼稚園

デイサービス交流

二月十三日、ひばり幼稚園児二十一名とデイサービス利用者の交流会が馬頭総合福祉センターで行われました。

交流会は園児による「犬のおまわりさん」や「げんこつ山のためきさん」などの歌が披露されたり、ジャンケンなどをしたりして楽しいひと時を過ごしました。デイサービスの利用者は思わぬ小さな訪問者に「どこの生まれなの」「兄弟は何人」など質問をしていました。

この交流会は、十三日と十四日の二日にわたり行われました。

第1回版画コンクール表彰式

二月二十四日、那珂川町学生版画コンクール表彰式が馬頭広重美術館研修室で行われました。

このコンクールは、「現代の広重を目指してみませんか」と未来を担う子どもたちに、版画に親しみ、版画の良さを知ってもらおうと行われたものです。

町内から八百六十一名の応募があり町長賞には馬頭小学校五年の菊池崇敏さんの作品「おはやし」が選ばれました。「先生と相談しながら作りました。町長賞に選ばれて、びっくりしています」と笑顔で話してくれました。



和太鼓 桴の響演

合併を記念して旧二町の和太鼓団体が一同に会し演奏する、「和太鼓桴の響演」が二月二十六日、小川総合福祉センターあじさいホールで行われました。

那須小川まほろば太鼓保存会の増子会長は「那珂川町民の一体感の醸成に大いに役立てれば」とあいさつ。歴史ある馬頭祝太鼓や大内小学校祝太鼓、まほろば子ども太鼓が「翔け未来へ」などの曲を演奏しました。

また、那須小川まほろば太鼓は自分たちで作りに上げた「Joyful Beat」祭音、など三曲を披露し、勇壮なパチパチで約三百人の観客を魅了しました。

第4回なすみなみ若鮎駅伝競走大会

那須烏山市と那珂川町をたすきでつなぐ「なすみなみ若鮎駅伝競走大会」が二月二十六日、大桶運動公園を発着点に全長二十五km（六区間）で行われ、県内外の三十四チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

この大会は、両市町の友好と駅伝競技の普及を目的に南那須陸上競技協会などが開催したものです。

レースは茶居夢RCが終始トップに立ち、一時間二十分二十秒で優勝しました。

那珂川町からの主な出場チームの結果は次のとおりです。

3位	小川那珂クラブA
16位	馬頭ゆりがね会
28位	吉野工業所AC・A



統計調査功労で

農林水産大臣表彰

二月八日、第四十三回栃木県統計大会が県総合文化センターにおいて行われ、当町から菊池専一郎さん（矢又）が二〇〇五年農林業センサスの部で農林水産大臣表彰を受けました。

菊池さんは平成二年の農林業センサス統計調査を振り出しに、各種統計調査に積極的に従事され、その功績が認められたものです。



新春チャリティーショー 花えみのつどい

一月二十九日、馬頭総合福祉センターで二町合併を記念する昔語りの新春チャリティーショー「花えみのつどい」が開催されました。

このチャリティーショーは、美寿々会まほろばがたりが主催するもので、発表によって活動内容を理解してもらい、新会員の募集もしようというものです。

十名の会員は「那須与一」などの民話を次々に語りました。最後に美寿々すみ子ショーと題する語りや歌を披露。訪れた約二百名の聴衆は、民話の世界に引き込まれ、会場は笑いの渦に巻き込まれました。



瀬谷さんが国際ソロ プチリスト宇都宮の 「善行賞」を受賞

二月十六日、小川中の瀬谷拓郎さん（浄法寺）はボランティア活動などを行う中学生を表彰する、国際ソロプチミスト宇都宮の「善行賞」を受賞しました。

瀬谷さんは先輩から引継いだ浄法寺大日堂の鐘突きを三年以上、早晩一日も休むことなく行い、地域に一日の始まりを知らせました。その行いが高く評価され、七十四校のうち二人に選ばれました。

瀬谷さんは「三年間を通して、雪の日が一番大変でした」と話していました。



明日を築く

よびのこ

第三十一回明日を築くよびの集いが二月四日、馬頭山村開発センターを会場に開催されました。

年間をとおして意欲的な活動が評価される優良子ども会二団体と、育成者として地域に多大な貢献を残した功労者が表彰されました。

表彰を受けた方々は次のとおりです。

- ・優良子ども会表彰
久那瀬子ども会様
矢又子ども会様
- ・子ども会育成会
小高可守様（新町）
益子泰浩様（大山田下郷）



立志式

馬頭中学校と小川中学校は二月四日、二年生を対象に自分のことを見つめ直し、将来の進むべき道を考えてもらうと立志式を開催しました。

あじさいホールで行われた小川中の立志式では、川崎町長から八十名の生徒に「他人を思う豊かな心を育てること。ふるさとを本気で考える人に。自分らしさを発揮できる人に」と期待の言葉が贈られました。生徒を代表し、鈴木大貴さんから七名が誓いの言葉を思い思いに語りました。

立志式終了後、元ラグビー選手大八木淳史氏による「勇気のなかに」をテーマとした文化講演会が開催され、「邂逅を大切に。自分が生きているのは生かされているのである」と熱弁を振りました。生徒たちは熱心に耳を傾けていました。

